

運営推進会議実施報告書

事業者名	デイサービス ふれあいルーム（事業者番号：1393200330）					
開催日時	2019年8月24日（土）	14時00分～	15時00分			
開催場所	ふよう病院内 会議室					
参加機関 （人数）	事業従事者	2人	高齢者支援センター	0人	利用者家族	1人
	民生委員	1人	自治会	1人		人
	5機関		人		人	人
	5人		人		人	人
テーマ	第7回運営推進会議					
議題	活動報告、活動予定、利用者の状況について					
	利用者の家族等からの要望・助言又は苦情等について（詳細は以下に記載してください）					
	地域との連携・交流に関することについて					
要望・助言等 と それに対する 事業所の 考え方	意見	南町田駅周辺が今秋様変わる(駅名含め)。影響はないか？				
	⇒考え方	駅のバリアフリーは問題なさそうだが、交通事情が送迎サービスに影響ないように対策する				
	その他	11年任期（定年）を全うされた林民生委員の後任決まる				
	⇒考え方	この1年でも280件から320件へと担当数が増え、真のボランティア精神が必要です				
	助言	地域で見る目が必要と横田自治会長より福島視察の報告を受ける				
	⇒考え方	当通所利用者も民生委の感じる傾向と同じく、独居の高齢者が増えている				
	⇒考え方	開発のジレンマで、昔は「高齢者見守りネットワーク」がなくても把握できていました				
	⇒考え方	幸い地震津波には強い地域で、丘の上の良い地盤にあるが、火災が怖く増えている				
	意見	民生委の後任は、実は自治会長後任に考えていた人物で、地域役員育成が最大の課題である				
	⇒考え方	皆で林委員を労い、横田会長より「役員に入り早25年、会長も気づけば12年やっております」と				
事故報告 と 再発防止に向 けた取り組み	事故①	*事故の報告はありません				
	⇒取り組み					
	事故②					
	⇒取り組み					
	事故③					
	⇒取り組み					
備考	9/11当芙蓉会、防災訓練に横田自治会長参加。					
次回開催日	2020年1月	日	時	分から		
次回テーマ	町田市合同運営推進会議（開催日時未定）、ひきつづき地域連携とは何かテーマとしたい					

運営推進会議実施報告書

事業者名	デイサービス ふれあいルーム（事業者番号：1393200330：1373204963）					
開催日時	2019年3月9日（土）	14時00分～	15時00分			
開催場所	ふよう病院内 会議室					
参加機関 （人数）	事業従事者	3人	高齢者支援センター	1人	利用者家族	1人
	民生委員	1人	自治会	1人		人
	5機関					人
	7人					人
テーマ	第6回運営推進会議／町田市合同運営推進会議（H30. 8/22）報告					
議題	活動報告、活動予定、利用者の状況について					
	利用者の家族等からの要望・助言又は苦情等について（詳細は以下に記載してください）					
	地域との連携・交流に関することについて					
要望・助言等 と それに対する 事業所の 考え方	意見	地元のスーパー閉店等、特に高齢者の日常生活に支障を来す状況が様々ある				
	⇒考え方	医療も地域に迷惑をかけないニーズを鑑み、看取りのみならず在宅復帰・在宅サービスが重要				
	その他	民生委員が依然とし欠員の状態に原町内会はある（去年1度は決まったが）				
	⇒考え方	介保に繋がらない民生委員へお話ししただけの方も多くいらっしゃり、真のボランティア精神が必要です				
	助言	地域で見る目が必要との民生委員林様のお話から、町内会長横田様より：さりげない見守りが大事				
	⇒考え方	地域との係わり方は、防災訓練は元より、敬老祭や祭りなどにも目を向けたい				
	助言	本会議以外の場として、センター山岸相談員より：地域ケア会議を開催する				
	⇒考え方	本会議は年2回で、複数回のケア会議により議論が深まり持続すると考えます				
	意見	山岸相談員より：独居の方や重度の認知症の方の相談が多くなってきた				
	⇒考え方	医療機器もAIが語られるが、多様なご利用者様へのサービス提供を第一と考えております				
事故報告 と 再発防止に向 けた取り組み	事故①	*事故の報告はありません				
	⇒取り組み					
	事故②					
	⇒取り組み					
	事故③					
	⇒取り組み					
備考						
次回開催日	2019年8月	日	時	分から		
次回テーマ	町田市合同運営推進会議（開催日時未定）、ひきつづき地域連携とは何かテーマとしたい					

運営推進会議実施報告書

事業者名	デイサービス ふれあいルーム					
開催日時	2017 年 8 月 26 日 (土)	14 時 00 分～	15 時 00 分			
開催場所	ふよう病院内 会議室					
参加機関 (人数)	事業従事者	4 人	町田市役所	1 人	利用者家族	1 人
	民生委員	1 人	自治会	1 人		人
	5機関					人
	8人					人
テーマ	第3回 運営推進会議					
議題	活動報告、活動予定、利用者の状況について					
	利用者の家族等からの要望・助言又は苦情等について（詳細は以下に記載してください）					
	地域との連携・交流に関することについて					
要望・助言等 それに対する 事業所の 考え方	その他	民生委員より「南町田の地区を担当して9年目。75歳以上の方の見回りが80件以上ある」				
	⇒考え方	芙蓉会としても地域に貢献できることは考えてまいりたい。				
	その他	町田市役所 高田様より、 「町田市は東京都の中でも認知症施策で進んでいると言われている。 新オレンジプランの中でも介護と医療の連携が必要」 「第7期介護保険計画策定中で、10月にパブリックコメント募集予定、 市庁舎でも説明会開催あり」				
	⇒考え方	法人では認知症グループホームと認知症型通所介護があるので、認知症ケアの質を高めてまいりたい。				
	要望	原町内の方向けの施設見学会を企画する場合、日程を先に決めてくれた方がやりやすい。				
	⇒考え方	昨年から近隣の住民団体（小川、金森）から施設見学希望があり、送迎対応をしたことがある。 原町内会向けに施設見学会を企画したことがないため、当事業所がある自治会向けに検討したい。				
	助言	町田市役所 高田様より、 「次回以降、口頭で説明をするのではなく、資料などを用意した方が良い。 利用者さんの状況、職員の配置・資格保有状況、常勤非常勤の人数など」。				
	⇒考え方					
事故報告 と 再発防止に向 けた取り組み	事故①	※事故の報告はありません。				
	⇒取り組み					
	事故②					
	⇒取り組み					
	事故③					
⇒取り組み						
備考	<ul style="list-style-type: none"> 今年5月に開催した「健康セミナー」では、地域の大勢の方（約100名）が来場して下さいました。テーマが①高齢者と肺炎、②高齢者と薬であったため、関心が高かったと思われます。 9月9日に敬老祭り開催予定。今回は北里大学病院の先生による「在宅医療について考えましょう」という特別講演会。病院として年2回は地域貢献活動を行うことになっており、今後も有意義な企画を計画したい。 					
次回開催日	2018 年 2 月 17 日 (土)	14 時 00 分から				
次回テーマ	活動状況(予定含)、利用者の状況、要望・助言・苦情など、地域との連携・交流、など					

運営推進会議実施報告書

事業者名	デイサービス ふれあいルーム					
開催日時	2017年2月25日(土)	14時00分～	15時20分			
開催場所	ふよう病院内 会議室					
参加機関 (人数)	事業従事者	3人	高齢者支援センター	1人	利用者家族	1人
	民生委員	1人	自治会	1人		人
	5機関					人
	7人					人
テーマ	第2回 運営推進会議					
議題	活動報告、活動予定、利用者の状況について					
	利用者の家族等からの要望・助言又は苦情等について（詳細は以下に記載してください）					
	地域との連携・交流に関することについて					
要望・助言等 と それに対する 事業所の 考え方	その他	今まで仕事一筋で来て、マンション暮らしで町内会や近所との交流もなく、介護の問題が出てきてやっと大切さがわかった。				
	⇒考え方	民生委員より「マンションはオートロックで訪問がしづらく関係が構築できにくい。」				
		助けを求めることも勇気が必要なので、抱え込まないで我々の力も活用して下さい。				
	その他	(民生委員)担当が出席できないので、南第一地区の副会長をしているため、代わりに出席しました。				
	⇒考え方	普段の関わりは南第一高齢者支援センターが多いと思いますが、当事業所でもお役に立てることがありましたら、お申し付け下さい。				
	その他	デイの利用を「学校に行く」と楽しみにしている。世話をする私も病気をしているので、利用がないと共倒れになってしまう。				
	⇒考え方	ご主人が介護と家事全般をされ頭が下がります。他にも社会資源があるので、支援センター等で情報を集め上手く活用して下さい。				
	要望	昨年から運営推進会議への参加要請が急に増えて、今月も4回目の参加。				
		町内会として参加することは大切だと考えているが、開催日が同じ日にならないように日程の調整をお願いしたい。				
	⇒考え方	次回以降、同じ町内会の事業所と日程の確認をさせていただきます。				
事故報告 と 再発防止に向けた 取り組み	事故①	※事故の報告はありません。				
	⇒取り組み					
	事故②					
	⇒取り組み					
	事故③					
	⇒取り組み					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 当事業所は原町内会に属しており、今回会長さんをご参加下さいました。町田市内の別町内会の方が参加され、見守り隊の導入を検討しているという話がありました。町内会長さんより「やる時は、地域の住民全員を見守り対象として考えたほうが良い」というご経験をもとに貴重な話とアドバイスがありました。 当事業所の取組みを紹介している「ふれあい便り」について、非営利の内容であるため、自治会の回覧板(55部)に入れて頂けることになりました。 					
次回開催日	2017年8月5日(土)	14時00分から				
次回テーマ	活動状況(予定含)、利用者の状況、要望・助言・苦情など、地域との連携・交流、など					

運営推進会議実施報告書

事業者名	デイサービス ふれあいルーム					
開催日時	2016年8月27日(土)	14時00分～	15時00分			
開催場所	ふよう病院内 会議室					
参加機関 (人数)	事業従事者	3人	高齢者支援センター	1人	利用者家族	1人
	民生委員	1人		1人		人
	4機関					人
	7人					人
テーマ	第1回 運営推進会議					
議題	活動報告、活動予定、利用者の状況について					
	評価について					
	利用者の家族等からの要望・助言又は苦情等について(詳細は以下に記載してください)					
	地域との連携・交流に関する事、介護保険事業所における事故発生時の町田市取り扱い基準資料					
要望・助言等 と それに対する 事業所の 考え方	助言	(行政)4月から運営推進会議を半年に一度開催が義務付けられたが、有意義なものにしてもらいたい。				
	⇒考え方	地域密着事業であるので、認知症型通所事業を通じて地域に貢献したい。				
	その他	(民生委員)担当の世帯を9月から10月にかけて約270件訪ねる予定。				
	⇒考え方	普段のご相談は南第一高齢者支援センターにされるとと思いますが、当事業所でもお役に出来ることがありましたら、何なりと仰って下さい。				
	その他	(南第一)担当5地区に人口4万人、高齢者人口1万人、介護サービス利用者は1千人強。				
	⇒考え方	当法人や各種サービスにお役にできることがありましたら、お申し付け下さい。				
	その他	(ご家族)デイサービスを大変楽しみにしている。認知症や病院受診等があるが夫婦で一人前のよう。痛みが無いのが幸いで、1日でも長くこの状態が続くことを願っている。				
	⇒考え方	一番頑張られているのはご家族の支えで、私共は一部に過ぎませんが、これからもよろしくお願い致します。				
	助言	(行政)イベントなどの交流状況はいかがか。				
	⇒考え方	住民の方のボランティアやいきいきポイント制度でのボランティアさんを受入れています。				
事故報告 と 再発防止に向けた 取り組み	事故①	町田市の介護事故発生時の取り扱い基準に該当しない「ヒヤリハット」事例はあります。				
	⇒取り組み	都度、ヒヤリハット報告書に記録し、管理者が目を通して対策を講じ、必要があれば法人に報告し指示を受けて対応しています。				
	事故②					
	⇒取り組み					
備考	事故③					
	⇒取り組み					
備考	【追記】 (南第一より)総合事業ではどれを選択する意向か。 (事業所)説明会の資料しか情報がない中で検討をするのであれば、介護報酬などを考慮してH30年まで国基準型で行けるのであれば行きたいと考えていた。					
次回開催日	2017年2月4日(土)	14時00分から				
次回テーマ	活動状況(予定含)、利用者の状況、要望・助言・苦情等、地域との連携・交流、など					